

令和2年度年度「教育方針」について

- | | |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ◇教育目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分に厳しく自ら学ぶ生徒 ・互いの人権を尊重し、思いやりの心を持った生徒 ・心身ともに健康な生徒 |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

「教育方針」：今年度、以下の◎7点について教職員で、共通理解して実践に努めます。

- ◎一人一人に「寄り添う姿勢」を大切に、生徒（家庭も）と関わります。
（カウンセリングマインドをもって、悩み、困り感等の把握とその解決に向けた支援を行います。）
- ◎「個別の支援計画は、どの生徒にも必要である。」という意識を持って、全生徒に関わります。
（生徒一人一人の教育的ニーズを探る。 → どの場面で・何を・どのように支援するかを明確にして関わります。）
- ◎「〇〇〇〇は禁止」の姿勢 → 何のための決まりか？生徒とともに考え、必要なものを実行させる方向へ転換します。
- ◎生徒が自主的に活動する場面を多く設定できるように、学校行事や生徒会・委員会、各部の活動を計画的に実施します。
（活動の目的・目標を明確にし、どのように生徒の意見を吸い上げ、活動させるのかを軸として行事等を実施します。）
- ◎生徒が主体的に学ぼうとする意欲を育てる工夫：わかる授業の展開等・家^{うちべん} 勉 課題の提示方法等の研究を引き続き行います。

教職員による以上の取り組みをとおして、教育目標の具現化を目指し、今年度は、特に次の※3点の実現に向けて努力します。

- ※生徒一人一人に主体的に物事の本質を考え・自主的に活動しようとする意欲を育てる。
- ※生徒一人一人に「自己肯定感」「自己有用感」「自分の行動への自信」を持たせる。
- ※教師や大人にとって「都合のよい（手のかからない）生徒」の育成にならないように注意する。

- 西中学校区は「地域全体で子どもを育てる」という意識が高い学校区です。 —
 - ◎地域の様々な行事への生徒の参加を促し、地域の教育力を活用します。【地域への帰属意識を育てる。】
（中学生ボランティア・地域行事や育成会活動等への参加は、部活動に優先します。）
 - ・各顧問は、毎月の行事予定を、早期に確認して練習試合等の計画を立て、生徒の地域行事への参加が可能となるように、応援します。
 - ※昨年度、地域の皆様からの励ましや、お褒めの言葉をもとに、各行事に参加した生徒たちは、その後、行動に自信をもって生活する様子が見られました。ありがとうございました。
- 西中学校は足利市教育委員会より指定された「人権教育推進校」です。 —
 - ◎いじめ・人権を侵害する行為、人命に関わる行為に対しては、毅然とした態度で臨みます。【人権感覚を育てる。】
 - ・生徒の様々な行動の背景等も含め、問題が発生したときは、一方的な聞き取り等にならないように注意し、その解決に向けてチームとして、全教職員で取り組みます。

（ご意見等ございましたら、宮本までお知らせください。）